

立川競輪場施設改修計画について (スライド資料)

令和3年1月23日
立川市公営競技事業部事業課



1. これまでの経緯
2. 現在の課題
3. 設計の変更方針
4. 今後のスケジュール

1-1. これまでの経緯：経緯概要-1

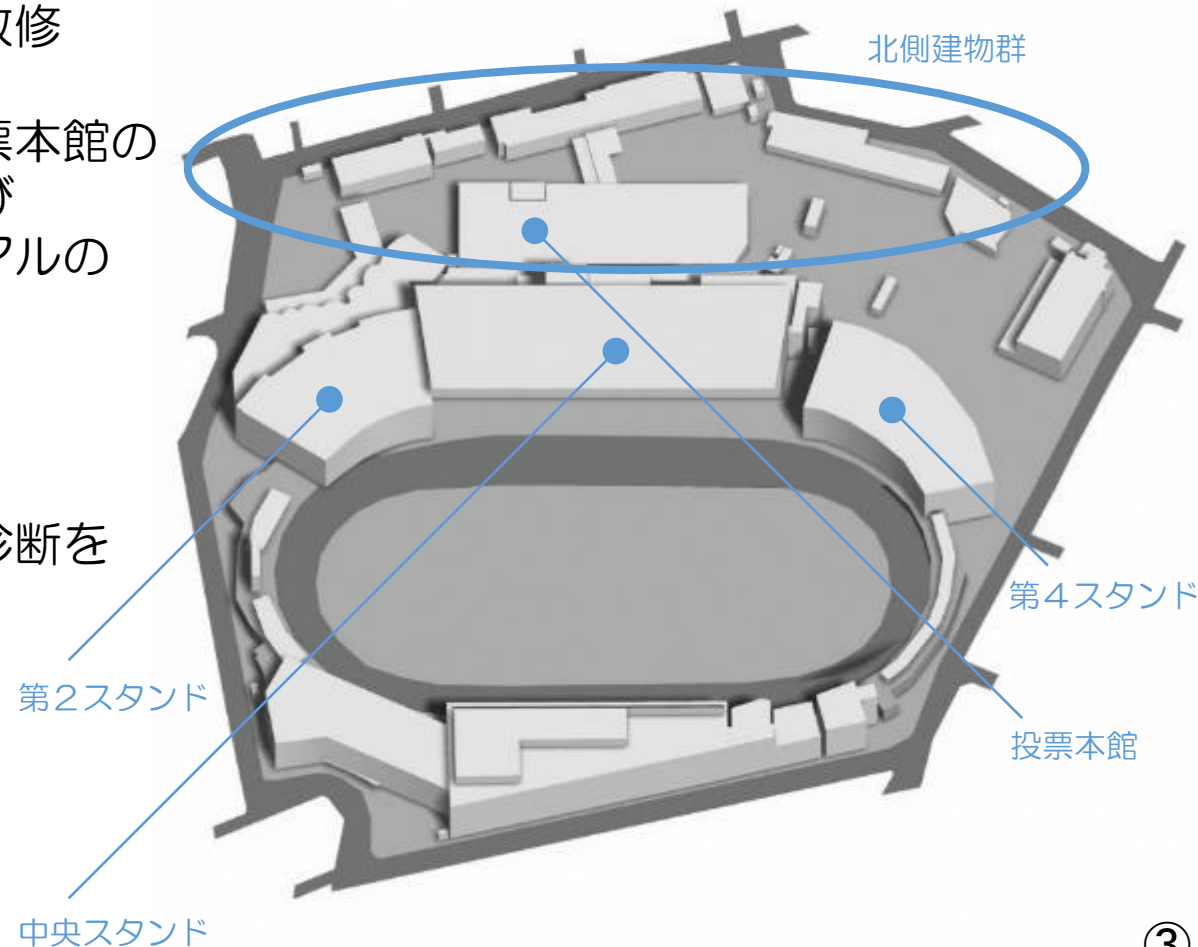
- 平成23年度：基本計画策定

⇒施設調査に基づき、立川競輪場施設改修基本計画を策定。

北側建物群および第4スタンド、投票本館の機能移転と解体、中央スタンドおよび第2スタンドの耐震補強とリニューアルの方向性を示す。

- 平成23、24年度：耐震診断の実施

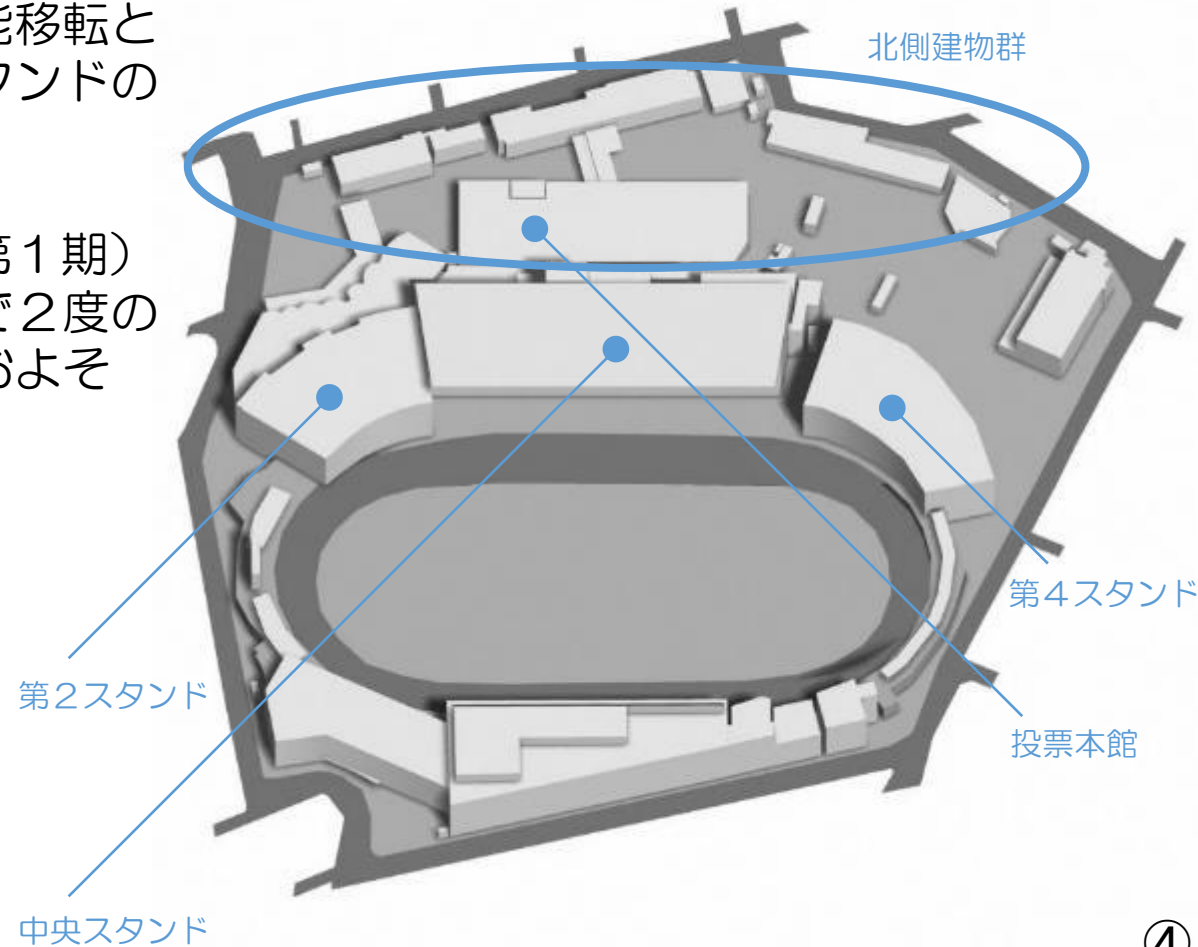
⇒中央スタンド、第2スタンドの耐震診断を実施し、補強が必要と判断される。



1-1. これまでの経緯：経緯概要-2

- 平成24、25年度：基本設計・実施設計
⇒北側建物群および第4スタンドの機能移転と解体、中央スタンドおよび第2スタンドの耐震補強とリニューアルを設計。

- 平成27、28年度：施設改修工事（第1期）
⇒労務不足を要因とする単価上昇などで2度の入札不調を受け、実施設計内容のおおよそ半分の工事を実施。
＜工事概要は後述＞



1-2. これまでの経緯：当時の課題・コンセプト

- 基本計画、設計時点での課題事項

 - 「入場者数の推移と施設規模」

 - 「施設、設備の老朽化」

 - 「ユニバーサルデザイン・環境配慮の不足」

- 設計時点での改修のコンセプト

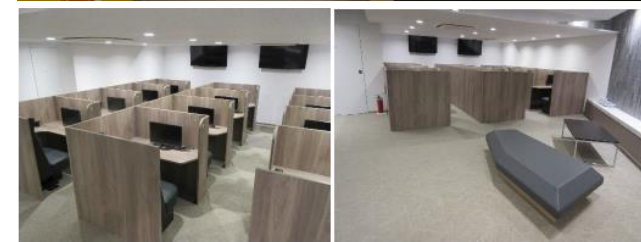
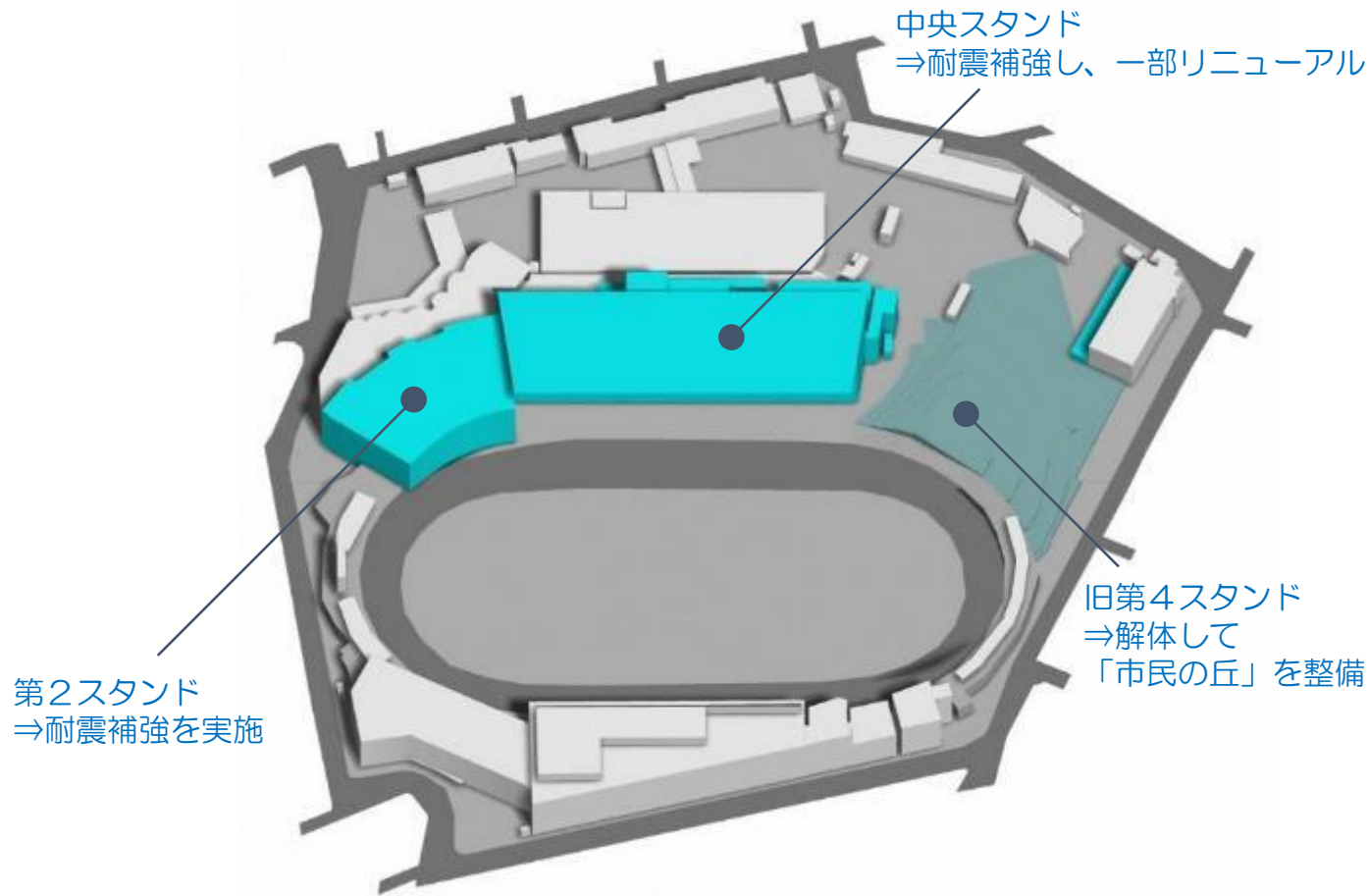
 - 「市民に愛される競輪場」

 - 「安定的な事業収益を確保できる競輪場」

 - 「防災機能を強化した競輪場」

1-3. これまでの経緯：施設改修工事（第1期）の概要

- ・施設改修工事（第1期）：
⇒中央スタンドと第2スタンドの耐震補強と一部リニューアル、第4スタンドの解体および市民の丘の整備。



2. 現在の課題

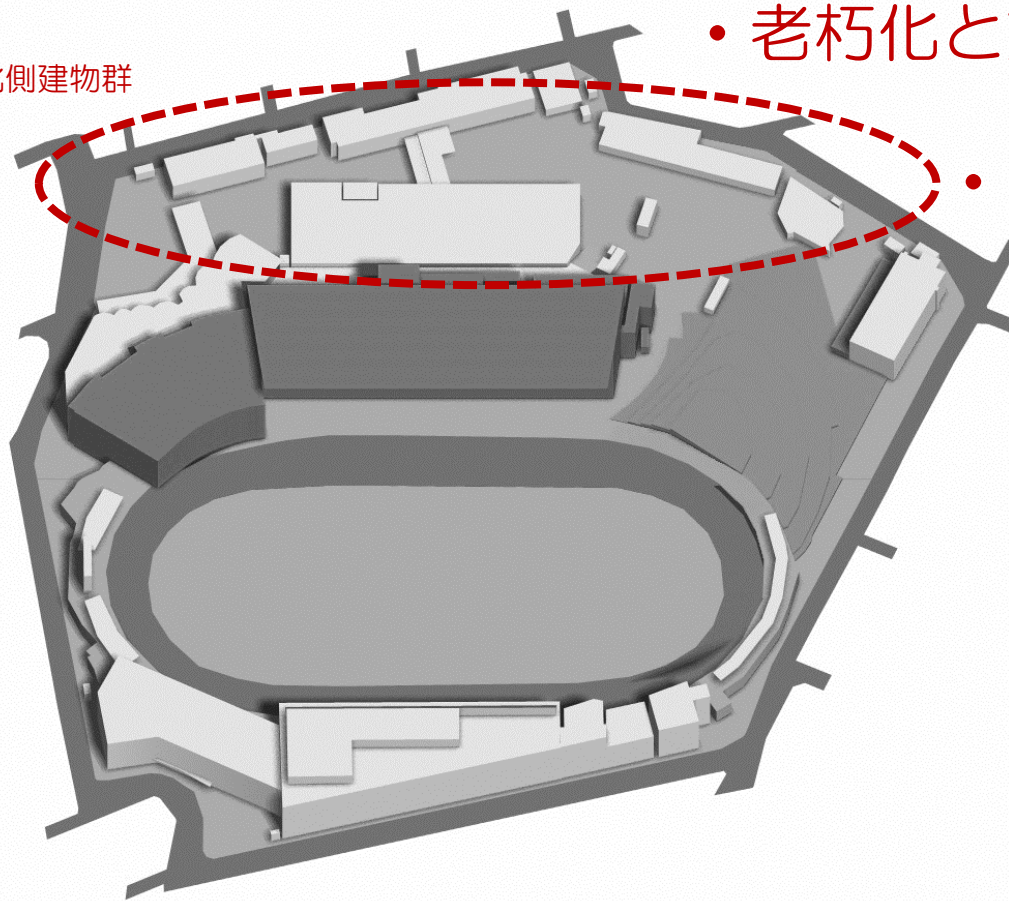
- 耐震上の課題

- 建設費用の高止まり

- 老朽化と施設維持コスト削減の必要

- 開催規模の適正化

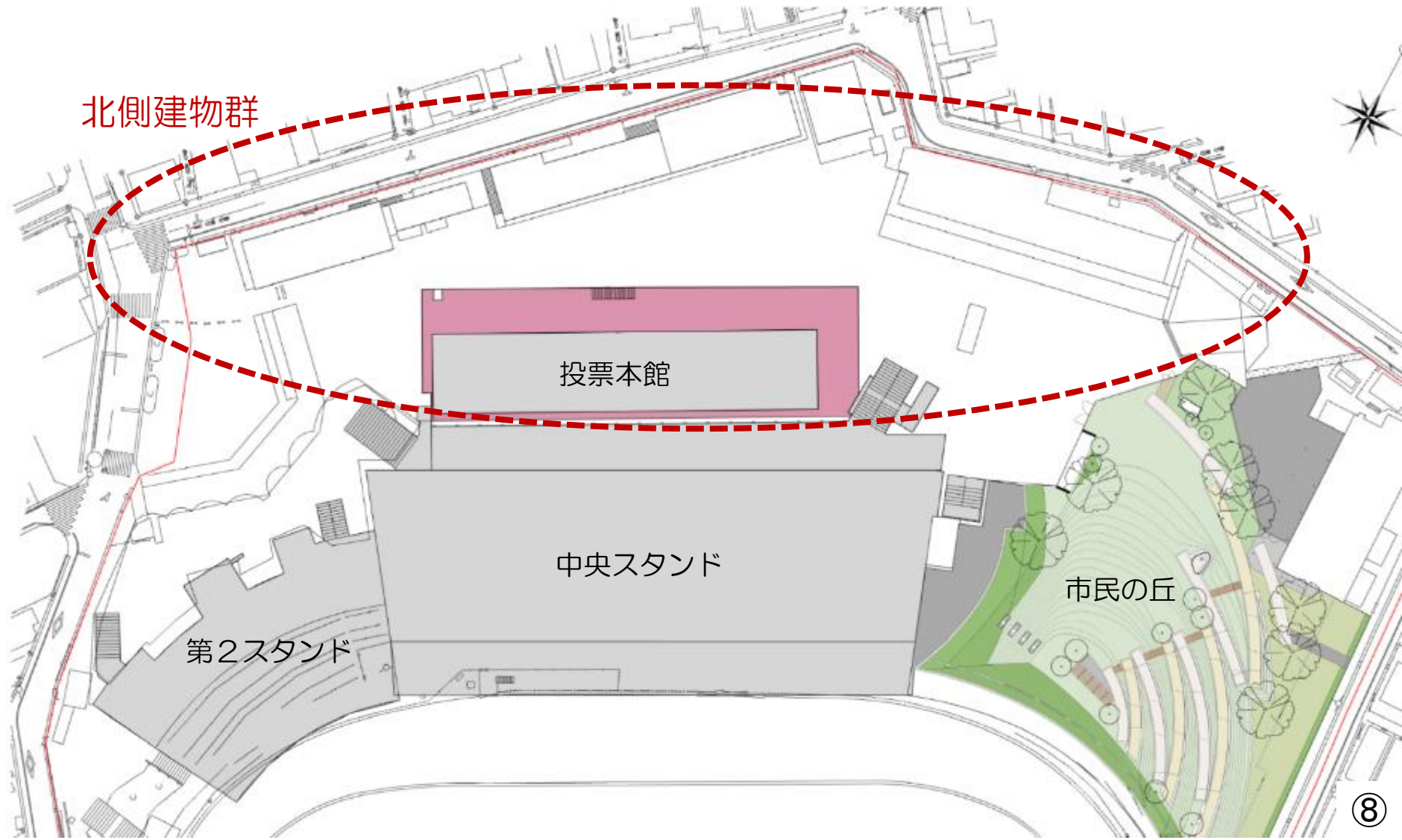
北側建物群



3. 設計の変更方針-1：現在

■現在

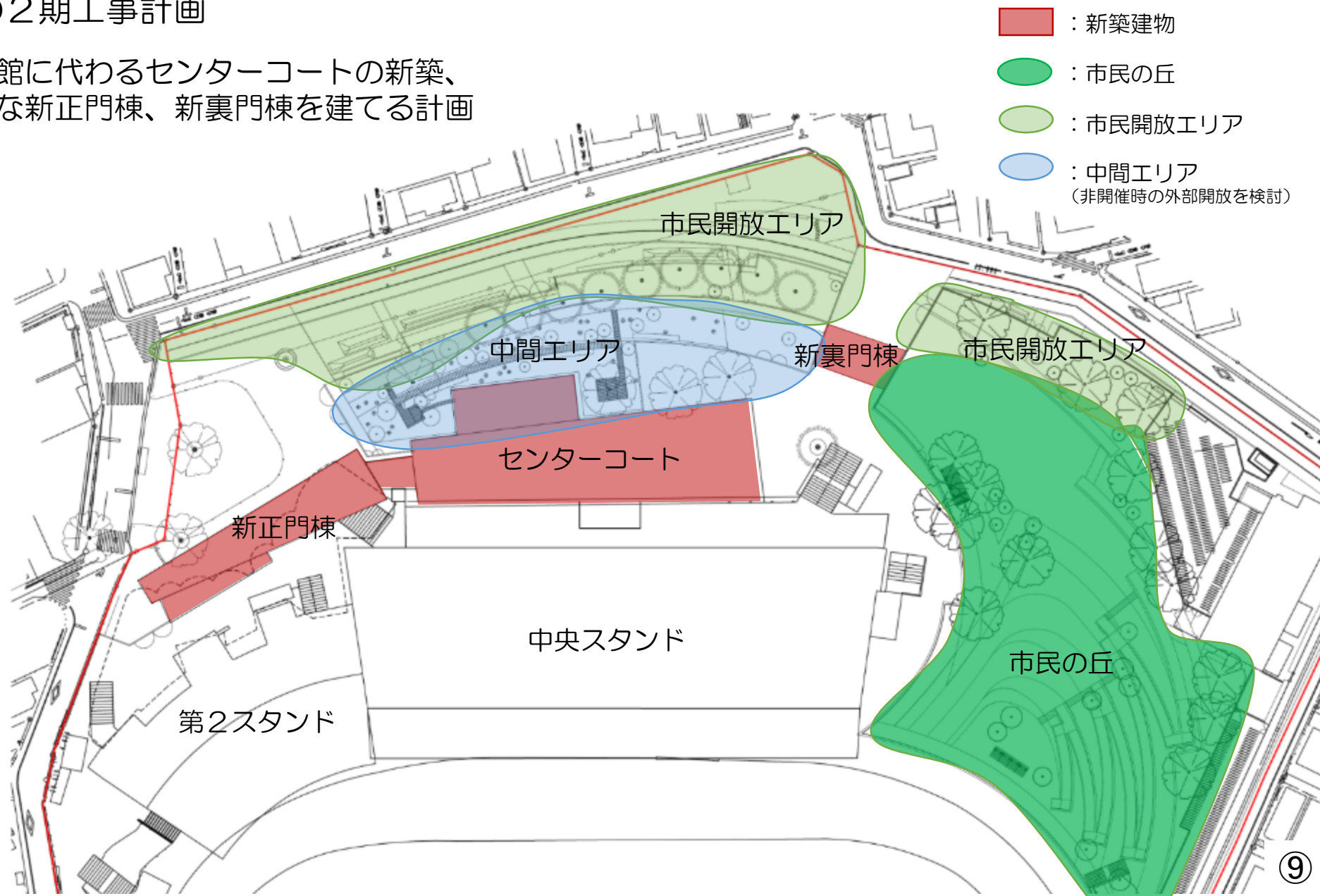
⇒投票本館を含む北側建物群の解体と機能移転が必要



3. 設計の変更方針-2：元々の2期工事計画

■元々の2期工事計画

⇒投票本館に代わるセンターコートの新築、
大規模な新正門棟、新裏門棟を建てる計画



3. 設計の変更方針-3：見直し後の2期工事計画

■見直し後の2期工事計画（イメージ）

設計の変更方針

- ①改修のコンセプト、敷地内ゾーニングの維持
- ②建物新築の大幅抑制
- ③仕様の見直し

- ：新築建物
- ：市民の丘
- ：市民開放エリア
- ：中間エリア
(非開催時の外部開放を検討)



4. 今後のスケジュール

- 令和3～4年度：基本設計・実施設計の見直し
（施設改修変更設計）
- 令和5～6年度：施設改修工事（第2期）
- 令和6年度竣工予定